

2023 年 3 月 1 日

各 位

株式会社北洋銀行

中央コンピューターサービス株式会社が SDGs(エコ)私募債(銀行保証付私募債)を発行

中央コンピューターサービス株式会社様(本社:札幌市、社長:石崎 文教氏、資本金:4 千 8 百万円)は、2023 年 3 月 2 日に第 4 回無担保社債(株式会社北洋銀行保証付および適格機関投資家限定)「SDGs(エコ)私募債」5 千万円を発行します。年限は 3 年、受託(財務代理人に就任)・引受についても北洋銀行が行います。本件私募債の調達資金は事業資金に充当する予定です。

同社は 1973 年設立の、業務システムやアプリケーション構築を中心とするソフトウェア開発事業者です。長年に渡って蓄積された豊富な知識、調査分析力、利用技術のノウハウ等の総合力を活かし、お客様の立場に立ったシステム構築やトータルソリューションを提供しています。

また、環境保全にも積極的に取り組み、2022 年 9 月には「さっぽろエコメンバー登録制度」に登録し、エコ企業として認定されています。

「SDGs(エコ)私募債」の発行は、環境に配慮した取組みを自主的・積極的に行っており、かつ国もしくは地方公共団体等の認定、登録を受けた企業に限定されます。また、企業規模、財務、収益内容についての厳しい発行基準(適債基準)を満たしていることが必要であり、発行企業は“環境保全に貢献している優良企業”として社会的評価がなされます。

「SDGs(エコ)私募債」は、銀行保証型、保証協会保証型の 2 種類があり、「SDGs(エコ)私募債(銀行保証型)」は物的担保の代わりに銀行の保証を付けることで、無担保で社債の発行が可能になるものです。



北洋銀行グループは、2018 年 12 月「北洋 SDGs 宣言」を表明し、地域の持続的成長支援と社会的課題の解決に取り組んでおります。なお、SDGs に関連するプレスリリースには、該当する SDGs のアイコンを明示しております。
【SDGs】2015 年の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための 2030 年までの国際目標。17 のゴールと 169 のターゲットで構成される。